

岩出市立小中学校「コミスク」通信

令和5年度第7号（通算17号） 令和5年12月4日 岩出市教育委員会

早くも今年もあと1か月となり、何かと慌ただしい時期となってきました。今年の秋から冬にかけては、新型コロナに代わってインフルエンザが猛威をふるっています。2学期末の忙しい時期を迎えていますが、健康維持には十分気を付けて下さい。来年は「辰年」、辰は十二支の中でも最も縁起の良い干支と言われていて、様々な願いをかなえてくれるとともに、あらゆる物事をいい方向へ導いてくれるそうです。

【 4年ぶりに学校イベントが復活！ 】

今年度に入り、各学校で以前開催されていた様々な学校イベントが4年ぶりに復活しつつあります。

小学校では、児童たちが楽しみにしていたPTAや地域の方々との協力によるお祭りが10～11月に開催されました。久しぶりの開催で、子供たちはニコニコ顔でいろんなお店を回っていました。

中学校では、2年生の職場体験学習が9月に開催され、多くの地域の企業や商店、公共機関にお世話になりました。また、生徒たちが芸術に親しんだり、活躍したりする場となる中学校の文化祭が9～11月に開催されました。中学校3年生にとっては入学してから初めての舞台上での合唱で緊張したことでしょう。



中央小「学校でASOBO！」(11/3)



「ねごろっこまつり」(11/11)



「山北学園祭」(11/11)



「やまっこ祭」(11/25)



岩出中芸術鑑賞会(9/1)



岩出第二中「感動祭」(11/9・10)

【 第2回学校運営協議会 】

各学校では、11～12月に今年度2回目となる「学校運営協議会」が順次開催されています。子供たちの授業中の様子を見ていただくための参観、学校の活動の報告、様々な学校や地域の課題についての意見交換などが行われています。

【 きのくにコミュニティスクール座談会(11/28) 】

紀北地域の「きのくにコミュニティスクール」に関わる行政担当者が、紀の川市粉河の「山崎邸：創カフェ」に集まり、推進状況や課題について意見交換を行いました。座談会の始めに、事例発表として太田指導主事が岩出市の取組を説明しました。本格的に推進を始めた令和2年度からの動きや研修会の開催、小中連携した活動の様子等です。

どの市町からも、協力いただいている地域の方々の高齢化、学校長のリーダーシップや教職員の理解の促進が課題として出されました。

2人のCSマイスターからは「できる所から、ゆるく進めることが大事だ。」というアドバイスがありました。

